

漁業用海岸局等の被災状況・復旧状況

参考1

被災3県の漁業用海岸局の被災状況・復旧状況(平成26年2月末現在)



- 被災無し 7局(沿岸漁業用) 27MHz帯の周波数を使用する送信出力1ワットの局
- ◎ 被災無し 3局(遠洋漁業用) 中短波帯の周波数を使用し遠洋漁業に従事する漁船と通信する局
- ★ 復旧した局 8局(沿岸漁業用) 宮城県の5局は仮復旧
- 運用停止状態 4局(沿岸漁業用) 免許人が海岸局の復旧について検討中の局
- △ 廃止した局 1局(遠洋漁業用) 宮城の遠洋の漁船は福島県漁業無線局(いわき)に加入し通信を実施
- ▲ 廃止した局 8局(沿岸漁業用) 廃止局に加入していた漁船は近隣の運用している局に加入し通信を実施
- 震災後に開設した局 1局(沿岸漁業用) 閑上局に代わる局として亙理局を新設

【参考】無線設備を搭載した小型漁船の現状

※福島県は原発の影響で隻数は震災前の約半数

	震災前	震災後 ()内は震災前との隻数比		
	H23. 2末	H24. 3末	H25. 3末	H26. 1末
岩手県	937 隻	480 隻	557 隻	626 隻 (66.8%)
宮城県	708 隻	417 隻	401 隻	438 隻 (61.9%)
福島県	526 隻	314 隻	284 隻	270 隻 (51.1%)
合計	2,171 隻	1,211 隻	1,242 隻	1,334 隻 (61.4%)